

平成25年1月28日発表

担当課：熊谷図書館

(熊谷市) 記者クラブ取材情報

事業の名称等 「～市立熊谷図書館 100 周年記念～
文学のまち・くまがや展」の開催について

1. 実施日時等 平成25年1月26日(土) 午前 午後9時00分
～平成25年2月24日(日) 午前 午後 5時00分まで
2. 会場・主催地 熊谷市立熊谷図書館 美術展示室
3. 主催者・関係者
(1) 団体名等 主催：熊谷市立熊谷図書館 協力：さいたま文学館
(2) 代表者名 熊谷図書館長 齊藤道夫 TEL 熊谷図書館 048 - 525 - 4551
4. 事業内容 市立熊谷図書館が、公立図書館となって100周年になることを記念し、今までの熊谷図書館の歴史を様々な資料を通じて振り返ります。また本市は斎藤実盛、熊谷直実の『平家物語』から、現代の金子兜太氏、森村誠一氏、青山七恵氏の作品に至るまで、日本の文学界に大きな影響を与えています。こうした文学作品を併せて展示し、“文学のまち・くまがや”をアピールするものです。展示資料点数：約130点以上(生原稿含む)
5. 目的・理由 生涯学習施設としての図書館が果たしてきた役割を知っていただくとともに、熊谷に縁がある著名人(金子兜太、森村誠一、青山七恵、壺井栄、宮沢賢治、鹿児島寿蔵、宇野信夫など)の作品を展示して、文学と熊谷との関わりを認識してもらうため。
6. 経緯・経過 明治44年に私立の図書館として設立され、翌年に当時の熊谷町に移管されて公立館としてスタートし、今年度が100周年の節目になります。
7. 影響・効果 文学と熊谷市との関わりを知ってもらうことで、さらに多くの人に書籍・文学への関心も持ってもらえることができるとともに、全国的に著名な作家と熊谷との関係を知ってもらうことで、文学への関心を高めていくことができると思われます。
8. この事業の実施による特記事項 今回展に合わせて記念講演会を別紙のとおり行います。
2月3日(日)：森村誠一氏、2月10日(日)金子兜太氏の二人の巨匠に、ご自分と図書館との思い出や、ご自身の作家活動などについて興味深いお話を聞くことができると思います。

(1) 県内の状況

ア. 県内で初めて イ. 県内で 番目 実施市別紙のとおり

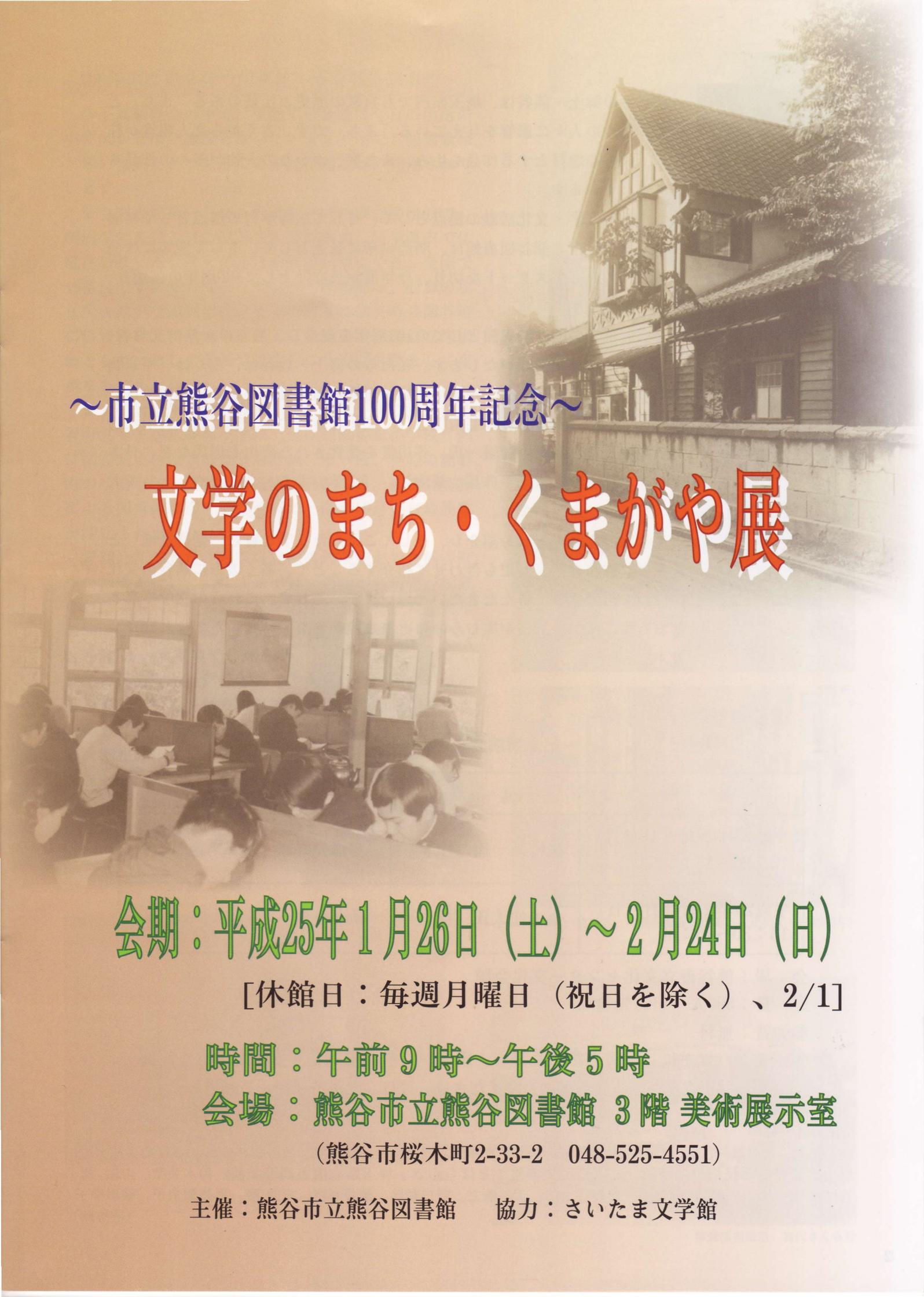
- (2) 他市が実施している事業に比べて本市の特色 文学を取り扱う館は、県内ではさいたま文学館しかなく、今回展のように熊谷に関する文学に関して、時代を追って取り上げた企画展は今回が全国的に初めて。また、金子兜太氏、森村誠一氏というビックネームが熊谷とゆかりがあり、記念講演会を行うことも大きな特色です。

・他市と同じ

※ 資料の有無 (有) ・ 無)

担当課 熊谷図書館 担当者 主幹 金子正之

連絡先 TEL 048 - 525 - 4551



～市立熊谷図書館100周年記念～

文学のまち・くまがや展

会期：平成25年1月26日（土）～2月24日（日）

[休館日：毎週月曜日（祝日を除く）、2/1]

時間：午前9時～午後5時

会場：熊谷市立熊谷図書館 3階 美術展示室

（熊谷市桜木町2-33-2 048-525-4551）

主催：熊谷市立熊谷図書館 協力：さいたま文学館